

# 大因幡

<INNOVA>



先日の会頭ブロック公式訪問の際、全体会に先立って会頭との理事長懇談会が開かれました。会の中で先頭を切って会員拡大と組織の存在価値というテーマに  
 着て質問をさせて頂きました。

その中で「行政や関連団体には青年会議所という名前はよく知られているが、  
 こと他の民間に対してはあまり知られていない。今後更に外部の方と連携を強め  
 ていく必要性を感じる中でこのアピール不足を何とか払拭したいと考える。」と  
 発言したところ、「会員減少の流れの中で、日本JCでも全国のLOMに必要な  
 と考え、青年会議所の名前をどんどん宣伝すべきだと考えている。対外広報誌J  
 Cも既にある雑誌の増刊として経費を余りかけず新聞全国紙の広告などを無料で  
 出している。また愛知博の中で行政のクールビズプレス発表のあり、百名のJC  
 会員を壇上であげてTVでの放映に協力した。これらの宣伝を行おうとすればど  
 れだけお金がかかるかわからない。工夫によってJCの価値を高めながら効率的  
 に名前を出していくマネージメント努力をしている。大事なマネージメント  
 力を使ってJC益を考えていくことだろう。」とお答えを頂きました。

これは青年経済人として教えられる点が多い取り組みであります。「自分を  
 知ること」つまり「JCの強み、独自性を知ること」こそその価値を高める第一の  
 ポイントでありましょう。日本JCではJCCSを含めこういった戦略的な施策  
 を実行されているようでありませぬ。

当会議所でも本年度外部アピールの重要性を認識し「外部の方にわかりやすい  
 JC」、「距離の近いJC」を打ち出しているところがあります。我々の強みの  
 一つは地域に対する愛着・情熱であるうと思えます。これらをまちづくり活動に  
 おいて身近で息の長いひたむきな活動を多くの人と共に中長期的に行い示すこと  
 で徐々にその広がりを見せると考えます。すばらしい活動を行いながら合わせて「J  
 C益」をも考えていこうではありませんか。

そして事業のありにはしっかりと名前を出していくことも時には必要かもしれ  
 ません。決して売名行為であってはなりません。外部の方にJC運動の素晴ら  
 しさを伝え易くするためにもこういったファクターも本場に大事なことだと思  
 います。

## 組織の存在感について

理事長 浦本知彦

## スケジュール

- 6月27日(月)・青雀会(アポロ)19:30~
- 7月3日(日)・ブロック会員大会
- 7月5日(火)・四役会
- 7月12日(火)・理事会
- 7月20日(水)・7月定例会

## 青雀会

青雀会幹事 杉本宜広

去る5月23日、毎月恒例の青雀会が開催されました。今月も白  
 熱したバトルが展開される中、見事優勝の栄冠を勝ち取ったの  
 は、因幡グランドデザイン特別委員会委員長 島津理篤君でし  
 た。おめでとうございます。  
 次回青雀会は6月27日(月)いつものアポロより午後7時30分開始  
 予定です。数多くのご参加、おまちしております。

青雀会5月得点

順位	名前	5月	4月	合計	4月順位
1	ビールピッチャー島津2004(島津)	70,100	30,900	170,600	3
2	たまひよ博士(松本)	-18,100	-	144,500	1
3	浜岡	-	118,200	116,400	2
4	山下祐	48,700	62,700	96,200	7
5	大木林太郎(大林)	-	-	82,500	4
6	腕白でもい浜大(浜崎大輔)	-	-	73,000	6
7	ワクワク温泉(浦本)	-10,500	11,500	67,800	5
8	谷口	-	-	100	10
9	デチューンチャオベ(安陸)	-9,800	-	-7,400	9
10	フルーティー山根(山根一)	-	-	-16,200	11
11	お水のテキーラ(水野)	-36,900	-	-23,300	8
12	ラーメン小池さん(小池)	-	-	-30,200	12
13	がんばれ、タブチくん(田淵)	-	-	-30,800	13
14	ポッキー松島(松島)	-	-	-33,900	14
15	ルパン妹尾(妹尾)	-	18,700	-37,300	15
16	ボブ加藤(加藤)	5,800	-20,800	-38,500	18
17	戸田	-	-	-40,500	16
18	ウド紙器(今川)	-	-	-48,700	19
19	新星！豪(西垣)	-	-	-54,500	20
20	泣きの竜(山本竜)	-18,900	-	-63,000	17
21	ゆるぎないヒロシ(岡村)	-30,400	-45,600	-112,100	21
22	ファッションブル山崎(山崎)	-	-165,000	-173,100	22

ひよこ5月得点

順位	名前	5月	4月	合計	4月順位
1	山根康	-	-	55,900	1
2	泣きの竜(山本竜)	49,200	-	53,600	2
3	星山	-	-	33,500	3
4	麺・単品！青山(青山)	-	-	29,900	4
5	花のみやこ(山根雅子)	35,600	-	28,400	11
6	ミスター清水(清水)	-	-	24,600	5
7	井関	-	-	12,500	6
8	昇る旭に輝く三谷(三谷)	-	-	10,400	7
9	山根和也	-	-	10,000	8
10	有本	-	-	500	9
11	井上	-	14,900	-9,000	12
12	森田智	-	-	-10,900	13
13	ピンヒール・キミリン(寺垣)	-	-8,900	-16,800	15
14	今一か！株価(今井)	-	-	-17,100	16
15	何だっけい？文系(田中文)	-	-	-21,900	17
16	マイブラー・誠チャン(誠?)(西尾)	-23,100	-2,100	-27,100	10
17	大月	-25,600	-	-37,100	14
18	腕白でもい浜大(浜崎大輔)	13,100	-53,300	-40,200	19
19	杉本	-	-	-79,400	20

## 理事会報告

- 審議事項
- (1) 第30回鳥取こどもまつり事業報告(案)承認の件
  - (2) チャレンジウォーキングin因幡 ~2泊3日の夏物語~  
・事業計画(案)承認の件
  - (3) 会報誌の発行予算変更 事業計画(案)承認の件
  - (4) 6月定例会次第(案)承認の件
  - (5) 前期研修会員 正会員承認の件
  - (6) 後期研修会員並びに委員会配属(案)承認の件
  - (7) 出向人事(案)承認の件
    - ①鳥取県森林環境保全税関連事業評価委員会 委員
    - ②平成17年度財団法人鳥取市社会教育事業団 評議員
    - ③米子ーソウル国際定期便利促進実行委員会 委員
    - ④殿ダム事業促進協議会 委員
    - ⑤鳥取三十二万石お城まつり実行委員会 実行委員
  - (8) その他
- 協議事項
- (1) 定款諸規定の一部変更 事業計画(案)の件
  - (2) (仮称)第4回鳥取しゃんしゃん祭りへの参加  
・~因幡の誇りの発信~ 事業計画(案)の件
  - (3) (仮称)新因幡景観維持再生大作戦PART-1  
・「写真家池本喜巳と歩く鳥取百景」事業計画(案)の件
  - (4) その他
- 報告事項
- (1) 各委員会
  - (2) 出向理事
  - (3) その他
- 次回開催日の確認[ 2005年7月12日(火) ]



URL <http://torijc.hal.ne.jp>



2005年度日本JCスローガン  
"JC New Generation" 新たな日本の夢に向かって

(社)鳥取青年会議所 会報誌 Tottori Junior Chamber Inc.2005 JC report

2005年鳥取JCスローガン  
静と動  
~あらまほしき因幡をめざして~

2005年重点方針

市民協働によるまちづくりの実現  
リーダーづくりアクションの実施

# ブロックスポーツ大会開催



ブロックスポーツ大会を終えて  
スポーツ大会実行委員会委員  
濱本 俊弘

スポーツ大会実行委員会に出向させていただいております。当日は皆様お疲れ様でした。  
本年度は二日開催ということもあり藤木監督、理事長を初めとする野球部の皆様は過密スケジュールの中大変お疲れ様でした。準備優勝という結果ではありましたが、中国大会の出場権が得られた事は私も大変うれいす。  
今年初めてプレ競技ではありましたが、フットサルを取り入れられました。とても盛り上がりたのではないかと思います。懇親会の挨拶の中で理事長も言っておられました。来年以降正式競技にしていただけるよう要望したいと思っております。  
・

JCに入会して以来初めての出向でしたが、色々な経験をさせていただきました。中でも当日までの案内、取りまとめなどが遅れ先輩方に「心配をおかけしてしまいました。自分の段取りの悪さに改めて気づかされたと思います。アドバイスいただいた先輩有難うございました。当日、気が付かないこと至らぬ点多々あったと思いますが、皆様のご協力により無事終えることができました。有難うございました。・



ブロックスポーツ大会 バレーボール部報告  
監督代行兼マネージャー  
妹尾 祐司

一昨年の栄光を取り返すべく挑んだ今年のブロックスポーツ大会でしたが、残念ながら昨年より順位を落とす四位という結果に終わりました。臨時で監督代行を引き受けました私の不徳の致すところでございます。結果は残念ではありましたが、負けた試合の内容はいずれも接戦でありました。あの米子JCにも果敢に立ち向かい12-15とあと一步のところでした。近年の積極的な取り組みの成果が確実に現れてきていると感じましたし、フットサル部の方々にも飛び入り参戦していただき、必ず来年に繋がる四試合であったと思います。みなさん、お疲れ様でした。そしてありがとうございます。  
そして最後に、楽しいバレー部。新入部員いつでも絶賛募集中です！  
・

本年スポーツ大会でフットサルがプレ競技で行われることとなり、鳥取JCでも急速チームを編成することとなりました。経験者を中心にお声をかけさせていただきましたが、お陰さまで多くのメンバーの参加  
・

## ブロックスポーツ大会結果表

	野 球	ソフトボール	バレーボール	総 合
1位	境港	米子	米子	境港
2位	鳥取	境港	境港	米子
3位	米子	倉吉	倉吉	鳥取
4位	東伯	鳥取	鳥取	倉吉
5位	倉吉	東伯	東伯	東伯

例えば、これまで数多くの事業を行ってきた鳥取青年会議所には、大小様々な多くの団体との繋がりがあります。また、出向を経験したメンバーの方にはその時できた多くの知り合いがおられるはず。そういった自分のLOM以外の仲間に向けて、今自分たちの委員会を考えている事業の事や常日頃JC活動を通して考えていること(時には悩んでいることなどでも良いかも知れません。などを、外に向けて発信してみるのも意味のあることのように思います。  
そこへ返ってきた返信のコメントの何気ない一言が、もしかしたら今後の自分のJC活動を一歩進める何かのヒントになるかも知れません。仮にコメントが返って来なかったとしても、アクセスカウンターの数字が増えている程度に鳥取青年会議所の活動は多くの人の目に触れていくわけです。  
私たちはJCって何をしている団体なの？という質問に、その都度的確な答えがでないことも多いかもしれません。しかし一人のメンバーの活動や想いを目で見て頂くとは、きっと対外的な情報発信という意味でも有意義なものであると考えます。  
あとは、私たちがいかに上手な使い方をしているかです。まだまだ使い勝手の悪いところも多いかと思いますが、しっかりと勉強していきながらメンバーの皆さんのお役に立てるホームページにしていきたいと考えます。どうぞ宜しくお願いします。

第三回前期研修会  
研修会員 青木 隆之  
五月二日(日)久松山にて第三回前期研修会  
研修内容としては、上項までで、その中でJCの活動や、因幡市民憲章を暗唱して、一人一人から終了というものでした。すぐに暗唱できた人もいれば何とか暗唱できた人もいました。結局制限時間内に暗唱できなかったのは私一人だけでした。非常に情けなかつたのは何と研修も終わり、その後の懇親会では理事長はじめ多くの理事の方々にもいろいろなお話させていただき、大変有意義な時間を過ごすことができました。  
・

本年度、当委員会の活動内容の中でホームページを自分たちで加工できる仕組みづくりを目指してまいりました。おかげさまでそれも形になりつつあります。今後は、皆様にご活用していただくように働きかけていきたいと考えています。  
今までも歴代の広報委員会の方々やホームページの運営を対外的な情報発信の手段として努力してこられました。本年度はその経緯を踏まえた上で、インターネットの特徴である双方向性を強化していきたいと考えてい  
・

リベンジ  
野球部 監督 藤木 巧

去る六月四日、五日に鳥取ブロックスポーツ大会が行われました。野球の部は四日に開催され、鳥取JCの初戦は倉吉JCでした。まさに昨年の相手とまったく同じ、しかも10-19とサヨナラ負けをした相手です。メンバー一人一人も倉吉JCを意識していましたし、中国大会出場という目標も頭の中に入れておりました。他日メンバーとの懇親という目的もありましたが、今回は野球部みんなで勝ちにこだわって、こうと決めました。  
何事もそうですが、悔いまで物事を終わらせるのはダメだと思えます。私自身今回のスポーツ大会で気付いたことがあります。それは「その瞬間に自分が何をしなければならぬのか」を、確実に判断しなくてはならないことです。野球という競技はとも難しく繊細なスポーツです。打ったり投げたり走ったりはもちろんですが、選手同士のコミュニケーションやタイムの取り方等とても難しいことばかりです。これは野球に限らず、私達が普段の仕事などで経験していることと変わりありません。みんなのチームワークで目標に向かって進んでいく。そのことが一番大切なことだとあらためて分かりました。残念だったことは、怪我をしたメンバーが多かったことです。いくら目標に達成しても大切なメンバーに怪我があつては意味がありません。そのことも考え今後の練習に励みたいと思います。  
いよいよ三年ぶりの中国大会です。私達は鳥取県の代表です。「チームワーク」と「技術」と誇りを持って中国大会優勝を目指してがんばりたいと思います。  
九月四日、五日は鳥取JC全員で岡山の真庭の地に来て頂くことを信じております。



理事長塾を終えて  
鳥取ブロック協議会LOM支援委員会委員  
大月 理恵

六月十二日に東伯の地におきまして、各副委員長を塾生とした理事長塾を開催させて頂きました。塾長には五人の各LOMの理事長に就任頂き、「第一印象ゲーム」電車は待つてくれな「いの」のシンプルなゲーム形式で行い、塾長の熱い思いや副委員長としての役割と心構え、さらには委員会運営や組織での役割等、多岐に亘る内容に塾生の方にとっても多くの収穫があつたのではないのでしょうか。特に最後の講話は、各塾長熱心もつた内容となり、テーブルごとに様々な気づきがあったと思います。  
この理事長塾は実は三年前にも開催されましたが、その当時の塾生対象を入学後一年ほどの若年メンバーとさせて頂いておりました。今何人の塾生が今は副委員長として再びご参加頂いたという方も少なくありませんでした。今回は委員会の潤滑油としての副委員長の存在を重視し、LOM内で同様な活動内容を担う委員会として各テーブルを構成いたしました。この事業を通じて、参加していただいた副委員長同士がLOMを越え繋がりもてるようになる。この目的も後の懇親会の皆様の活発な名刺交換を見て、その足がかりは出来たように感じます。  
最後に、鳥取LOMからは塾長としてご参加いただいた理事長をはじめ、塾生は最も多い十名の副委員長に「足労頂き、またオブザーバーとして専務や多くの方々にもご参加頂き盛り上げて頂きました。この場をお借りしてお礼申し上げます。本当に有り難うございました。



浜崎大輔君  
御結婚おめでとうございませう。  
五月二日(日)にワシントンホテルで浜崎君の結婚披露宴が行われました。御結婚おめでとうございませう。末永くお幸せに。  
・

サマーコンファレンス (名古屋) 日程表 (仮)	
7月23日(土)	鳥取駅南口====R53・373====佐用IC・中国道・名神道・一宮IC====名古屋高速==== 6:00発 ====東名阪道・名古屋高速・堀田出口====名古屋国際会議場(メインフォーラム・セミナー)==== 12:00 ====ホテル・懇親会(名古屋市内予定) 19:00
7月24日(日)	ホテル====愛・地球博(長久手会場・途中、理事長合流)====長久手IC・名神道・中国道・佐用IC==== 8:00 9:00 16:00 ====R373・53====鳥取 22:30頃

ブロックスポーツ大会を終えて  
ソフトボール部 監督  
寺本 光孝



年当初より、現地集合 現地解散という状況を止め、ソフトボール部全員がバスに乗り込み、チーム内の一体感を出す様に話をさせて頂いておりました。そして迎えた当日、ほぼ全員がバスの移動。チーム内のムードは最高潮に達しました。しかし、試合の方は、私の采配が悪く不甲斐ない成績に終わり、大変申し訳なく思っております。練習に全部参加してくれた方、不慣れたポジションを文句一つも言わず守ってくれた方、練習グラウンドを手配してくれたり道具を管理してくれた方、みなさん本当にありがとうございます。  
今回でチーム内の士気は上がったと思います。後はみんなのハートの部分ではないでしょうか。決してあきらめない、どんな事でも「勝つんだ」という気持ちを忘れない事、それを大切にして頂きたいと思えます。  
皆さんにわがままを言わせて頂いて、大変申し訳なく思っています。皆さんと一緒にプレー出来て最高でした。感謝申し上げます。本当にありがとうございます。